

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
・	
【学びに向かう力・人間性】	
・	
下位学習目標	
【知識・技能】	
①	
【思考力・判断力・表現力】	
①	
【学びに向かう力・人間性】	
①	

授業日	4/23(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 前時授業内容の、「便利」という概念を確認する。 ・ 3年伊藤の研究計画を発表、共有し、そこから身の回りのエネルギー問題に関する社会課題に気がつく。		
時間 授業内容	45 分	・ 前時授業内容の確認を行う。「便利」とは、①不可能を可能にすること、②現在の状況をより良くすること、の2点があることを確認する。そして、社会を「便利」なものにしていく上で、必要不可欠なものがエネルギーであることに繋げていく。 ・ 学びの記録の作成の仕方など、オリエンテーションを行う。	
	45 分	・ 3年伊藤が自身の研究計画を発表する。発表に関するフィードバックより、キーワードについて現在どれほどの知識があるか、確認する。（キーワード：放射線、放射能、放射線物質）	
評価方法	学びの記録		
宿題指示	・ 学びの記録 ・ 「放射能」、「放射性物質」、「放射線」の3つのキーワードについて、調べ学習を行いロイロに提出する。		